

日本経済新聞

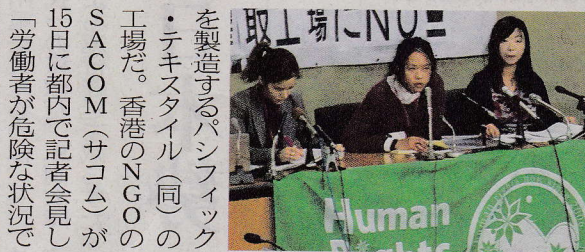
1月16日

金曜日

発行所 日本経済新聞社
東京本社 電(03)3270-0251
〒100-8066 東京都千代田区大手町1-3-7
大阪本社 電(06)6943-7111
名古屋支社 電(052)243-3311
西部支社 電(092)473-3300
札幌支社 電(011)281-3211

ファーストリテイリングは15日、取引先工場の労働環境の改善に乗り出すと発表した。中国の2工場で長時間労働などの問題があるとする非政府組織(NGO)の指摘を受け対応する。当該工場には改善を要請済みで、2月から工場の労働環境をモニタリング(監査)する制度を拡充する。

中国の取引先工場 ファストリ、労働環境改善



NGO指摘受け 監査対象を拡大

働かされている」と批判
した。写真。
室温が高かったり床に
排水が流れていたりして
作業が困難な場所がある
うえ、月の残業時間が1
00時間を超え、残業代
も正しく支払われていな
いという。生産量がノル
マに達しないと罰金制度
があり、労働者が適切に
意義を申し立てる制度も
無いとした。

ファストリは取引先工
場に対し原則年2回、健
康や安全性、賃金や労働
70%程度とみられる。

時間などの行動規範を順
守しているかモニタリン
グしている。
だが、今回は実態を把
握できていなかった。パ
シフィック社は素材メー
カーで、直接的な取引先
でないことも盲点だった
という。2月からモニタ
リングの対象を素材工場
にも広げ、抜き打ち監査
も増やす。

ファストリは中国の70
社程度に生産を委託して
いる。中国の生産比率は